

○非常災害(大地震・気象災害)、および防犯に対する学校対応は、以下の通りです。

○学校からの「連絡」は、「メール」を使用します。

	時間帯	学 校 の 対 応	保護者への連絡・備考	
大規模地震発生・東海地震警戒宣言発令時	●大規模地震：横浜市内の1ヶ所でも、「震度5強」が観測された場合			
	在宅中・学校外	・ 休校 ※原則として発災当日および翌日 *休校しない場合などは、メール配信・各校門への張り紙・屋上スポーツ旗掲揚で周知	「連絡なし」	
	校内	授業中	・授業打ち切り・保護者引き取り	「連絡なし」
		放課後	・在校している児童は保護・保護者引き取り	*ただし、発信可能な場合は、「連絡あり」
		登校中	・登校した児童は保護・保護者引き取り ・登校中の児童は、自宅か学校か近いほうに避難	*引き取りのない児童は学校に留め置き
		下校中	・残留児童は保護・保護者引き取り ・下校中の児童は、自宅か学校か近いほうに避難	
	校外	修学旅行 林間学校 (4・5・6年)	・行程打ち切り、現地対策本部の指示で避難 ・安全確認後に帰校、保護者引き取り	「連絡なし」 *ただし、発信可能な場合は、「連絡あり」
宿泊体験 (4・5組)		・行程打ち切り、学校・市教委などの指示で避難 ・安全確認後に帰校、保護者引き取り	・現地発生の場合は連絡可能な限り、 状況・対応措置を保護者へ連絡	
校外学習 遠足		・行程打ち切り、学校・所轄などの指示で避難 ・安全確認後に帰校、保護者引き取り	*引き取りのない児童は学校に留め置き	
上記以外	○震度5弱以下の地震でも、学校周辺あるいは首都圏で「次の事態」が起こっている場合、または起こる恐れがある場合は、児童引取り(引き取りのない場合は学校留め置き)とする可能性があります。 a 鉄道(JR(神奈川・東京圏内)・東急線・みなとみらい線・京浜急行・横浜市営地下鉄・相模鉄道線・東京メトロ線)をはじめとして交通機関が広範囲に運転を中止し、再開の見込みが立たないと考えられる場合 b 大規模な停電が起こり、復旧の目途が立たないと考えられる場合			
警報 (暴風・大雪 ・暴風雪) 特別警報 (大雨・洪水 ・波浪・高潮 ・大雪・暴風)	在宅中・登校前	午前7時の時点で発令されている場合は「休校」	「連絡なし」	
	校内	授業中	授業打ち切り・保護者引き取り	「連絡なし」
		登校中	登校を待って、保護者引き取り	*ただし、発信可能な場合は「連絡あり」 ・現地発生の場合は連絡可能な限り、 状況・対応措置を保護者へ連絡
校外	校外学習	・行程打ち切り、学校・所轄・現地対策本部などの指示で避難 ・安全確認後に帰校、保護者引き取り	*引き取りのない児童は学校に留め置き	
上記以外の警報 注意報	在校中	・授業続行 ・状況に応じ普通下校/集団または一斉下校	「連絡なし」 *ただし、下校時間に変更が生じる場合は、「連絡あり」	
	登校前	・家庭の判断で登校	「連絡なし」 *欠席の場合の連絡は FAX またはメール	
不審者防犯対策	時間帯・児童の位置		学 校 の 対 応	保護者への連絡・備考
	校内で 非常事態発生	在校中	・授業打ち切り・保護者引き取り	「連絡あり」
		不在	・事態及び対応を保護者に報告	(メール配信)
	校外近隣で 非常事態発生	在校中	・授業打ち切り・保護者引き取り	*引き取りのない児童は学校に留め置き
		不在	・事態及び対応を保護者に報告	
上記以外の 区内で 非常事態発生	在校中	・安全確認しつつ、授業続行 ・集団または一斉下校	「連絡あり」 (メール配信)	
		不在	・事態及び対応を保護者に報告	

*引取りのできる人は、「①家族 ②個人票に記載されている代理人」のみです。

*「連絡あり」の場合でも、メールの配信状況により、連絡できない場合があります。

*学校が危険な場合は、岸根公園での「避難・児童引取り」になります。